第百四十七號 NAMBEI SHIMPO 12de Agosto de 1937

Seis! Parnã Cap

週刊南米

購讀料 一年 二三ミル
廣告料 一段 五〇ミル

清 東麒麟 東鳳
GOTO & CIA
Caixa 528 S.PAULO

言論

動中に靜觀せよ
聖書研究と精神生活の開拓

元市內ホーリネス教會の田村耕三師は病氣の爲めしばらく傳道の仕事から離れて居たが、此頃健康恢復と共に今度は從前とは少しく異り『聖市日本人聖書研究會』を起し、救靈の爲めに互に聖書のより深き研究につとめて行く由で、毎日曜午后一時よりリベルダーデ街百二十一番地のメソジスト中央教會堂に於て集會を催すことは、本紙前號に報じた通りであるか、斯樣な催しはその宗派の孰れたるを問はず、是れまで高尚なる精神的慰安を與へらる、機會に乏しく、砂漠のやうに荒涼たる在伯邦人社會にとりては、正に天來の福音と言へやう。

△

素より斯の如き催しは決して別に珍らしいことではない、既に幾度も試みられ又現に夫々の宗派に依つて試みられつゝ、ある事であるが、今次田村師のそれは既成宗派の信條や教義に超越してマツシグラに聖書の生命を掴まむとするところに新鮮味が潑溂として居るやうに思はれる。

由來、日本民族の海外發展とその理想は單なる各人の經濟慾の充足のみにあらす、實に靈肉一如の新文明を建設せむが爲めに外ならない、切言すればわれ〳〵は當國に於てたゞ不毛の地を開拓して生活資料の生產に從事するだけが目的の全體ではない、即ち各人が同時に內的生活のヨリ良き開拓を伴ふてこそ、是處に始めて海外發展の眞意義が躍如として來るのである。

△

勿論、彼の聖書の研究のみを以て直ちに精神生活開拓の、能事了れりとするものでは無いが、この機に觸れ特に强調したいのは何事にも物質萬能の思想が風靡する移植民地社會では、誰れも彼れもが金儲け〳〵と血眼になり何等自省の余裕を有たぬ結果、たまに同胞社會の慰安と云へば只管感覺的快樂をのみ滿足せしむる刹那的低級なものばかりで、靜に自然の美を愛し又退いては人生を思ふなどと云ふ精神上のユトリを持たぬ此の邦人社會に、聖書研究の聲と倶に高らかに響く天來の福音に心耳を澄まさしめる事業の如何に貴く意義深きかは言を俟たない。

△

去りながら筆者は本欄に於てキリスト教を勸めて居る者でない、又筆者自身はクリスチャンでもないが、凡そ人間の內的生活を充實せしめる爲めに何宗派を問はす各宗教が把持するところの聖典に親しみ、常に之れを座右に銘することほど有益なるはないと信ずる、尤も明け暮れ金儲けに夢中になつて居る人々にとり無宗教といふことは、或は一種の誇りで斯の如き聖典の研究なぞは恐らく彼の世を祈る宗教家の閑事業と思つて居るかも知れない。

併しながら、無宗教無信仰を誇る人々が最も高い人格的境地に立つて居る者だとは保証し得る限りではない、如何なる哲學者も、カントに從つて所謂純粹理性の絕對確實性を信じ得るとしても、その究極の点には限界があり道德の世界はその限界を超ゑた所に在る。

△

無限を慕ふ人性の自然が物質主義科學萬能の思想に矯められて、自ら自己の靈性を欺くことありとすれば其處には眞の人格の完成があり得ない、況んや單純に經濟問題が抑々の基調となつて出發した海外發展の先驅者達が、たま〳〵物質的幸運に惠まれて俗惡低調の風潮に支配せられ、更に精神生活の一面を顧慮しやうと爲さざる現情に於て、吾等は改めて我が日本民族の大使命と、社會生活上の根本に立ち歸つて、動中に靜を求め、もつと精神的のことを眞劍に考へ直して見る必要が必ず有ると思ふ。

吾等は現代生活に於ける缺陷が、人類相互の關係以上に或る偉大なる力を認めることの出來ないところに發生して居る、と說く宗教家の言葉に多分の眞理が存すると思ふものである、金力や權力や或は腕力やによつて容易に動かさる、現代人の性情は、どんなに能く考へても人間社會の光榮を物語るものではない。

斯く觀じ來れば、この寂しい邦人社會にたとひ微小なりと雖も『聖市日本人聖書研究會』の如き精神生活開拓の一機關が新生したることは、たしかに乾ける砂漠のオアシスたるを疑はない、希くば多年同胞社會の欠陷たる內的無視の生活思想に深き反省を促し、やがて各人の宗教的天性を刺戟して生命の一大飛躍に資せしむことを。

北支事變電報一束

日本租界を威嚇

【漢口七日發】今朝十時過ぎ支那軍爆擊機十機は翼を連ねて日本租界上空に飛來し約一時間に亘り威嚇飛行を行つた、租界を包圍する支那軍は益々增强されてゐる

冀察政務委員會

【天津七日發】冀察政務委員會は宋哲元の保定逃走後張自忠が委員長代理となつてゐたが張は病氣と稱してロックフエラー病院へ入院昨日代理を辭任したので委員會は齊燮元他四委員が殘つてゐるが一昨年十二月成立した全委員會も一ケ年九ケ月を以て事實上解体されることになつた

【南京六日發】南京在留邦人は時局に鑑み既に女子を引揚げさせたが、この數日來市內の排日空氣は愈々惡化するのみで邦人の商取引も途絕し、昨日から今日にかけては殘餘の男子も續々引揚げ殘るは大使館員、陸海軍關係者と新聞記者など特殊な人々のみである

【北平六日】（支那側消息）二十九軍系の總退却の後を受け冀察新政權は北支時局收拾のためあらたに冀察地方參議會を招集することに決定した、仝會は冀察內各縣よりそれぞれ代表を選出し、民間の總意を直接北支行政に反映せしめる一方冀察政權が將來再び軍閥的變態政權に復歸し民衆の利益に逆行すべき危險性を未然に防止せんとする意圖の下に創設されたもので、參議會の結成により來るべき北支新政局は混亂の中より漸く自活的色彩の强い新政權の確立が期待されるに到つた

【北平六日發】冀察政權代理委員長を辭した張自忠は更に近日中に北平市長をも辭職する筈である

【漢口六日】婦女子引揚げに決した當地では事態惡化に男子も六日夜日清汽船「はるくま」で引揚げるに決定し租界は準備にごつた返へしてゐる

皇軍便衣隊掃蕩

【天津四日】我軍の支那確保に依り便衣隊も殆んど掃蕩されたが尙殘黨が多少蠢動を續けており三日夜も登馬路附近に於て三十名の便衣隊が逮捕されたがその際敵は小銃拳銃を亂射し抵抗したが我が軍警は猛烈にこれに應戰し忽ちに一網打盡とし手留彈八十三個を始め武器彈藥を多數押收し彼等の再峰起計畫を未然に防止した

皇軍の北平入城

【北平四日】午前九時半日本軍廿木部隊が堂々北平城內に入城したこの日北平一帶は日本晴の青空で我軍は日章旗を先頭にトラック數十台を連ねて前門を通過し長安街を經て市內に入り某所に向け出發した

中央軍の動勢

【天津四日】情報に依れば中央軍第八十五師の第百五十五、二百五十五兩團は二個列車に搭載され三日濟南通過白頭鎭に向つた

激戰後の皇軍
死傷者

【東京發】三日正午陸軍省に達した情報に依れば去る七月廿七日より八月一日迄に於ける我か方の損害は戰死二八八、戰傷七二四で戰死傷の多數に上る事は各部隊の活動が猛烈である事を物語つてゐる

加藤部隊の奮鬪

【天津二日】支那駐屯軍司令部午前九時發表

七月廿五日以來數回に亘る支那軍不法不信行爲の根源地として利用された即防の支那兵は一日我が加藤部隊に依り根本的に破壞せられ且つ敗殘の便衣隊約三十名を掃蕩せり

北平の占領で
一段落

【東京二日】東京朝日は曰く『北支駐屯軍はその行動を一時中止し向後北支新政府の確立に盡力するであらう、又輿論は今次事變の原因が北支政權の不完全に發するものなれば新政府の堅實確乎たる自治を主張しなければならぬ、故に北平占領によつて皇軍の活動も一段落を告げたれば中央軍さへ北上しなければ皇軍は一と先づ休息できる筈だ』と

我れは對手の
出方次第

【天津二日】香月司令官は本日記者團に對し、廿師團に及ぶ支那中央軍の北上姿勢は益々現下の情勢を重大化せしむる原因となるべく皇軍が支那に對する態度も結局彼の出方次第で決まると談つた

獨立第廿旅の
武裝解除

支那駐屯軍司令部發表 北平に於て武裝解除せる獨立第廿旅の押收兵器は二日北平警備隊に收容せり、押收兵器左の如し、小銃千五百、山砲四、輕迫擊砲八、重迫擊砲三、敵彈筒五〇、チエッコ式重機關銃二〇〇、拳銃一〇〇、青龍刀一五〇〇

在支居留民引揚

【上海發】我が在支居留民引揚狀況は鄭州は去る十九日漢口へ、濟南は三十一日青島へ、杭州は同三十日上海へ夫々居留民婦女子を引揚げた、潮州（廣東省）に於ては支那暴民が二十八日夜邦人宅に押寄せ投石亂暴した事件發生し不安になつたので台灣人は二十九日汕頭に引揚げた

細木中佐の進級

【東京發】通州の兵亂で戰死を遂げた細木中佐は陸軍定期進級に際し大佐に進級した

聖上御精勵

【東京發】北支事態險惡、特別議會開會の折柄畏くも天皇陛下におかせられては酷暑もいとひあらせられず避暑地より御還行遊され國務に御精勵あらせらる、聖慮の程に感激し衆議院では全會一致を以つて天機奉伺をなすに決し二十六日各派交渉會ではその方法につき協議することになつた

【東京發】閑院參謀長宮殿下には二十六日午后一時半御參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ所管事項につき奏上種々御下問に奉答遊された

邦人居留民は
續續引揚

【漢口七日發】邦人居留民は事態の緊迫により愈々全部引揚ぐに決した、男子五百名も七日午後四時過ぎに豐陽丸に乘船を完了、既に婦女子を乘せた信陽丸と共に午後五時當市出發、帝國軍艦護衛のもとに下江した

【漢口七日發】當地總領事館員は上流から引揚げて來た順慶、舍賓、宜昌、長沙各領事館員と共に居殘り殘務整理の上九日の樂洋丸で下江するに決した

【南京七日發】在南京大使館總領事館陸海軍武官室公務員を除く南京在留同胞二十四名は八日出帆の襄陽丸で上海に引揚げると決定した、又蕪湖在留邦人約五十名も全部八日襄陽丸で引揚げるに決定した

上海陸戰隊長
射殺さる
外交的に解決

【上海十日】昨日午后五時四十分我が上海陸戰隊第一中隊長大山勳其他が自動車にて共同租界を巡行飛行場附近に於て突如多數の保安隊員から發砲せられ即死したが、支那側の言分によれば右は番兵の制止にも耳をかさず强ゐて飛行場に侵入せむとしたるが爲の出來事で其の罪は日本側に在りと主張して居るが事實は全くこれと反對にして、わが方では重大視して居たが本日上海市長とわが海軍及領事館代表と會見の結果、本件は現下日支間の關係から觀てたま〳〵偶發し得べき性質の不祥事なりと爲し事件不擴大の主旨にて、外交的に圓滿解決を見る事となつた

在鮮シネース
是亦引揚

【京城十日】朝鮮に居留する多數支那人は續々引き揚げ中であるが既に四千五百名引揚げた

尙在東京支那大使館では本日南京政府より在日居留民は速に橫濱神戶等に集合引き揚げの用意をせよと訓令に接した

上海電によればポルトガル領事館は在留自國民に對し至急安全地帶に避難するやう勸告を發したがリスボア電報によればポルトガル海軍省は十二日を以て驅逐艦ゴンサルバス、ベーリョ號の極東廻航を命令した

上海電によれば日本軍八ケ師團は既に上陸を完了したが更に六ケ師團は近く動員される筈と報じてゐる

上海セントラールニュースの報ずるところに依れば本日日本の飛行機が保定に於て支那軍のために射落され操縱士は即死したと

地方參議會決議

【北平發】地方參議會は事變を契機に冀察、平津有力者が當局を勸說し招集に決したもので、招集後時局に關する重要決議をなす筈であるが決議の骨子は大体左の如きものと見られる

南京政府がこの時機に中央軍を動員して北上せしめんとするは事實上河北を潰滅し冀察三千万の民衆をして逃れ難き深淵に陷入れんと地を仝時に灰燼に歸せしめんとする毒計に外ならず、北方民衆は南軍の北上に絕對反對の決意を表明す、尙仝時に隣邦との親睦を厚うし北支をして悲慘な戰禍より免がれしめ永遠の平和境たらしめんことを期す

【漢口六日】支那軍は約一万を以て我租界包圍の大勢を執り陣地を租界周圍に構築し積極的に挑戰的態度を示しつゝあり我方も之に對し防備を固め目下對峙中にて六日午前中は情勢變化なし

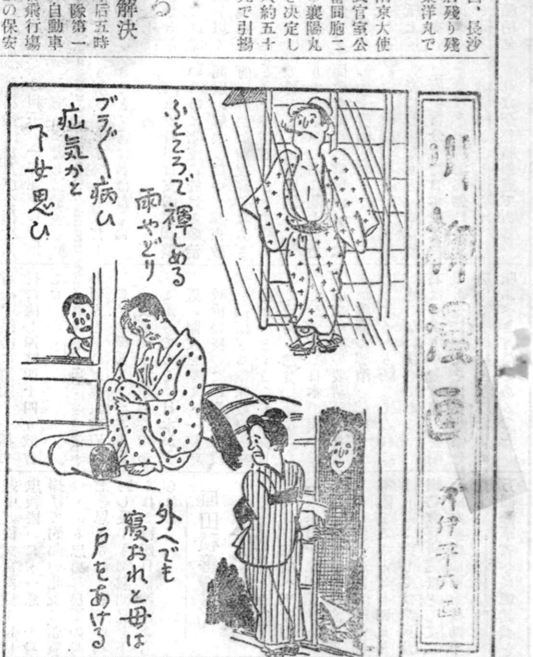
【南京發】南京を後に各地に避難する民衆は六日朝も陸續として續き停車場各汽船待合所などは是れら避難民で大混雜を呈してゐる

一般市民動搖の原因は數日前國民政府が黨兵と巡警を戶毎に發して飛行機襲來の場合の注意を與え且つ赤瓦や白瓦を黑色に塗りつぶしトラックは全部徵發に應じるやう綠又は灰色に塗替えを命じた外、政府要人がその家族を故鄉に避難せしめてあるので一般市民は政府は愈々日本と決戰する決意を固めたとの感を深からしめた、めである

第二回中南米
珈琲會議

【ハバナ發】第二回汎米珈琲會議は十日當市に於て開會されたが出席國はブラジル初め中南米珈琲生產各國を網羅し、會議の主題は世界に於ける珈琲消費高の增加と市價の安定維持を如何にして計るべきか特に北米に於ける珈琲の賣行と對策以下十件に及び、三つの異りたる部門委員會に依り充分審議される筈である

因に同會議へ伯國代表の報告によれば伯國は世界珈琲市價調節維持に乘り出した一九三一年六月より今日迄に生產珈琲を燒棄又は海洋に放棄したる高は五千万俵に達し本年度は全生產の七割を犧牲に供してゐると


ふところで褌しめる雨やどり
ブラ〳〵病ひ疝氣かと下女思ひ
外へでも寝おれと母は戸をあける

本社雄辯賞贈呈
青年辯論大會
ノロエステ奥青年團主催

祖國々難來、盤上珠の如き國際危局に直面せる祖國現情を觀つ、尙且つ安閑として居るやうな者は日本人にあらず、青年にして青年にあらずと目醒めたるノロエステ奥地殊にマジメな青年の多いグアララペスでは、かねて辯論大會の開催を寄々協議中であつたが愈々各部落間の協議まとまりそうで八月二十七日を期しグアララペス市に於て各地聯合青年辯論大會を盛大に催すことになつた

是に對し本社からは當日の論題を左の如く提出し優秀者には雄辯賞（金銀銅各一個づゝのメタル）を一等二等三等に分けて贈呈する筈である

論題

一、祖國の國難に處する在伯同胞青年の覺悟

今日の露西亞を曝く

人か鬼畜か……（七）

亡命の白系露西亞人 グロヂノスキー述

これこそ實に巨大なる實驗に前古未曾有の不調和極まる跳躍にて之を解せんとするには最大の注意力と全精神の緊張とを要するされど人類の進步は未だかつて跳躍を知らない、過去に於て然り、現在に於ても未來に於ても亦然らんと思ふ、感情なき理智はさながら漆喰のない建築である。

そも〳〵一國民の生活の土台は今日あすと直ぐ正反對のものに轉化させることはできない、たとひ實利的理智をば唯一最高の獨裁者に任命しても畢竟それはロマンチックであるか、然らずんばユートピアである。

最後に、幸福の唯一の源泉と稱せらる、『理智』の究極を今日までロシアに於て示された結果に徵し、文化的見地より一言するならば、そこには私は一個の金言を見出さゞるを得ない。それは世にも激しき壓制を厭くを知らぬ專制に拘らすこの史上最大國の上に爛々炬の如き大文字で記されたる金言であるが、苟も人間の歡樂と苦惱の存續する限り父祖も文化の最上至高の花と誇る藝術の偉業が、ひとり理智からのみでなく全的人間の緩和、換言すれば理智も情意もすべてを引きくるめた全精神力の頂上から、最善の力を汲み取るものである限り、永久にひゞきを失はぬ不滅の至言でなければならぬ。

從つて私はボリシエビキのあらゆる實驗中最も貴重なる成果乃至は反証としてこの金言の不當ならざるを信ずるものである、然らばその言とは如何？（理性はもとより大に尊重すべしされど、そはたゞ人間精神力の半面に過ぎず、ひとり理性のみが人生をして生き甲斐あらしむるものにあらず感情、心魂………今日ロシアが冷かなる解剖學者の如く國民の體軀中より摘出せんとする感情、心魂………之れこそ人生をして直に價値あらしむるものである）

ソヴエイト政權存續十四年後の今日尙ロシアに於ては、幸福な人間は一人もゐない、私は數日前に日本からシベリヤ及び歐露を旅行して來た一紳士と面談したが、彼曰く『長い道中一度も笑顏と云ふものを見なかつたのは不思議である』と僅か三十分足らずの會談中夫子自身全くそれとは知らすして言ふたものであるが如何にも的中した話である

△

然り、今日のロシアの如く規則づくめの理性一点張りな生活情態では彼等の所謂『無益』な笑ひなどは死滅して了ふ笑ひ！笑ひ得るものは幸福な人間だけである、諸君も、御贊成と信ずるがたゞ夫れ理智のみによつて幸福を得んとするは不可能である。

切り取つて手紙の表にはられたし

Banco Especie de Yokohama, Ltd.
The Yokohama Specie Bank, Ltd
Rua da Candelaria No, 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

◆郷里送金
新令に基いて御申込に從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します
法令によりまして唯今の處送金々額は一ケ月一人につき二コントス以內しか出來ません
送金は無手數料で御指圖通り御取計ひ致します

◆日本貨預金
當行內地各店の定期預金又は特別當座預金とせらる、ため御送金なさる場合は前項に準じて御取扱ひ致します
定期預金利息は現在年三分三厘の割合であります
當行各店發行圓貨其他の預金證書特別當座預金等は即日可成好い相場にて御買取伯貨にて御支拂ひ致します

◆伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります
外に當座預金特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます

橫濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

CASA TOZAN LTDA.
COMMISSARIOS
Phone : 2105 e 2106 - Endereço Teleg. "TOZAN"
Praca Maua, 25 - Caixa Postal, 911
→ SANTOS ←

珈琲コミッサリオ
カーザ東山

東山銀行部
伯貨定期預金
一ケ年 六歩

サンパウロ事務所
ルア・フロレンシオ・デ・アブレウ 七四－A
郵函 五二八 サンパウロ
電話 二－一六八五番
二－二九八一番

リンス事務所
アベニーダ ボルンタリオ ロザリーノ シルバ 一四七
郵函 一一番
電話 一四七

陸軍省發表

陸軍々備の充實と精神

（承前）次に軍事費に就て常に問題となるのは不生產的であるといふ點である　成る程軍事費は本質的には生產的のものではあるまい　併し現在の如く機械が著しく發達し工業が合理化せられて一般に生產過剰の狀態に在り物貨の生產制限をせねばならぬ樣な時代に於ては軍用物件の製造は工業力を保持し繁榮せしめる爲不可缺の要件であり　之によつて景氣を好轉せしめる事が出來るのである　現在陸海軍にて年々消費しつゝある數億の軍費を即時停止したと假定した場合　我國の經濟狀態が如何なる運命に陥るかを想像して見たならば　少くも現時に於ては軍費の如何に生產的効果を發揮しつゝあるかゞ了解せられるであらう　又過去に於ける我國工業發達の歷史を回顧して見ても　軍艦の建造が如何程造船業の發達に寄與したか　又兵器の製造か如何に我重工業の發展を促進したかを思ふ時軍備の經濟界特に工業界に及ぼす影響は實に甚大なるものがあるのである　更に又直接に或は商工業を介し間接に農村を潤ほす効果も大なるものがある　現に直接的には陸軍のみでも年々數千萬圓を農村に落しつゝあるのである　此點に就ては紙面の都合で詳述し得ないのを遺憾とする

更に國民として考へねばならぬ事は　軍費の嵩むことは軍需品材料を外國に仰がねばならなかつた時代に於ては　極めて危險なる事であつたに違ひない　併し現在に於ては　陸軍に於ても海軍に於ても　殆ど原料の大部分を國内に仰ぎつゝあるのであつて　我國の產業發達の助成とこそなれ絶對に之を脅威するものではないのである

次に軍事費と一般國費の比率の增減は　一に當時の國際情勢と軍備の實情如何に關するものであつて現在の如く國際的危局に遭遇し　軍備内容に多くの缺陥を包藏する場合　軍事費が嵩むことは　國家の存立上眞に已むを得ない事態であると考ふべきである

周知の如く各國の豫算編成法は全く區々であつて或る國で總豫算中に計上せる費目も　他國では之を除外して居るものである　他國では總豫算中に計上せるものでも我が國に在つては之を特別會計として除外せるものもある　例へば　所謂四割六分とか四割八分とかいふ我が國軍事費の比率計算に於ては　總豫算に特別會計を含ませて居らぬが實は我が國には　三十數個數十億圓、財務當局の發表した豫算統計額に就て見るときは昭和十年度は約六十九億に達する）に達する特別會計があり　之に對し軍事費の比率を計算すれば一割三分に過ぎないこと、なるのである

又軍事費其物も之を定義づけることは仲々困難であつて　國により其の解釋は區々である　而して從　我が國では軍事費即ち陸海軍省の經費といふ樣に考へるものが多いのであるが　之は甚だ認識不足といふべきである　即ち豫算だけ論じても　外國では植民地の軍事費は悉く植民省の豫算として居る國がある（例へば英　佛　伊）又自治領の軍事費は自治領の豫算に計上して本國の豫算外として居る國がある（例へば英國）更に失業救濟に名を藉り軍需工業に尨大なる經費を流用して居る國がある（例へば米國）又軍事費の一部を地方費負擔とせる國もある（米國）其他仔細に檢討すれば此の如き例は枚擧に遑ない程である

從つて斯くの如き國と軍事豫算を比較せんとすれば我が國に於ても滿洲事件費は軍事費より除外し　又臺灣　朝鮮に於ける軍事費は之を本土の人より除外し　且又臺灣　朝鮮　樺太　關東州等の特別會計豫算の如きものは　總て一般豫算に加へ然る後之を國家總豫算として軍事費との比率を算定すべきである

殊にソ聯邦の軍事費の如きは　其の内容の不明にして眞相を捕足し難い點に於ては　其の最たるべきものである　即ち莫大なる軍需工業費を含まないのは勿論兵營の建築　射撃場の設備の如きものは地方費の負擔とし　其の他國防飛行化學協會等各種團体から强制的に軍事費一部の獻金をなさしめて居るが　是等除外せられた額は莫大なる金額に達して居る　而も尚責任ある當局より公表せられた兩三年來の軍事費の驚くべき巨額に達してゐることは既に述べた通りである

以上を以つて我國の直面せる國際情勢並に　之に即應する軍備充實强化の必要に就て述べた

即今後の戰爭は武力戰　經濟戰　思想戰等が合體して綜合的の國力戰として展開するのであつて　就中思想戰は之によつて遂に敵國を內部より崩壞し戰意を放棄せしめ以つて一擧にして戰爭を終結に導くだけの偉をなすものである　經濟戰は貿易戰資源戰更に經濟封鎖によつて經濟的に相手國の死命を制するものであり之亦武力戰思想戰と共に有力なる戰爭手段である

今日庶政一新の高調せられつゝあるのは　一般政治的見地に於て從來の利己的個人主義的施設自由主義的政治　行政が行詰りを來し更始一新するにあらざれば國家の躍進繁榮並の國民全體の幸福を庶幾し得ない情勢となりつゝあるに因るのであるが　他方國防的見地より見れば　庶政一新は日本精神を基調とし近代國防の要諦に合致せる全體主義的國家の體制を整備し　國力の合理的運營發揚を庶幾せんとするに存する

從つて國防の見地よりして平時に於ては發動せざる力であり有事の日武力戰の手段たる軍備の充實と　廣義國防の根基たる庶政一新とは不可分一體關係に在るものであつて　今回の軍備充實と併行して軍が庶政一新を要望しつゝあるは誠に故ありと言ふべきである

兩者の爲必要とする經費は國民臥薪嘗膽するとも捻出するの決意が絶對に必要であり　之無くして我國の國防全きを得ず國家の躍進亦期するを得ないのである【完】

第七十一特別議會日記

【東京發】四日の衆議院本會議は午后一時五十五分開會北支事件特別税法案が緊急上程されたので議場は久振りに緊張を呈する先づ日程に入り

一産金法案　一金準備評價法案　一金資金特別會計法案　一外國爲替管理法中改正法律案外五件の政府提出案を委員長報告通り可決し更に議員提出案五件を委員附託として二時五十分一旦休憩

（衆議院續き）

一北支事變特別税法案を緊急上程　藏相の説明あつて後質疑に入り

篠原（民）『政府は事件に支辨の財源の一部を增税に求めた事は妥當で大衆課税を避けた事も賢明の措置である』とて當局の苦心を諒とした

る後同案の實施期限を一ケ年に限つた理由如何を訊す

藏相『右課税は擔税力多き人により直接税を徴せんとしたのであるが本税を恒久化する考へは無い』依つて砂田重政　政府の勇斷を切望し

更に

『酷暑の下に暴戻な支那軍を撃滅しつゝある我が將兵を思ふ時我々はこの時局を打開する爲如何なる犠牲をも辭せぬ決心である　然るに豫備金追加豫算を合して僅か四億圓を支出すると云ふやうな姑息手段は我々は滿足しない　擧國一致平常時の行政財政より脱却して戰時行政財政に飛躍すべきである行財政の根本革新を斷行する爲臨時議會を開く意見ありや』

近衛首相『政府が局地解決を採つたのは出來るだけ局面を擴大せしめない意味で今日もその考へには變りがないもし

局

面が擴大するやうな事態があつても我が方は既定方針を堅持して邁進する心算で最悪の場合はそれに對し臨機應變の處置を執る考へであり臨時議會に就ては如上の如き政府の決心であるから今日のところ開くとも開かぬとも申上げかねる』

次いで清瀬一郎『今回の增税は献金の意味であると云ふがそれにしてはあまりに少額過ぎるこれでは國民に緊張を求め國防献金を合理化し得ないと考へるが如何』

賀屋藏相『全國民が一致團結事に當らんとするは感謝に耐へないが

財

政的見地からは一支那の一廓に起つた事件の如きに全力を擧げる程小さい國民ではない』と磐をはげまして說く

川上『今回の增税は所有階級に對する大衆課税を避けてあるやうだが不幸にして事件が擴大した場合どこ迄もこの方針を堅持して進むべきだ』

【東京發】最終日の衆議院は七日正午開會　昭和十年度歳入歳出總決算　他關係二案を上程　委員長宮澤弘の報告通り可決確定　次いで貿易及び關係產業の調整に關する法律案他二案を一括可決確定　斯くて日程はすべて全會一致ですら〳〵と運び　次いで諸願百四十七件を一括付託に決し午後零時二十五分休憩　四時二分再開　日程を變更して軍機　保護法改正法律案　兵役法改正法律案其他一件を緊急上程　杉山陸相發言を求め『軍機保護法の運用には充分注意して誤りなきことを期する』旨を言明せる後　委員長報告通り可決確定　次いで建議案百二十件を一括可決　更に國民負擔均衡に關する決議案（櫻内幸雄他五十二名提出）を上程　全會一致可決　之に對し馬場内相より『政府は國民負擔の均衡を計るため中央地方を通ずる税制改革案を次期通常議會に提出するの意圖を有する』旨の言明　最後に小山議長より連日の勞苦に對し感謝の意を表明して五時三十五分散會

大藏省發表の 增税案

北支事變追加豫算

【東京發】政府は院內緊急閣議で北支事變追加豫算財源として增税案を決定し今次議會に提出する事とし午后四時大藏省より左の如く內容を發表した

一所得税の增徵　第一種一割　第二種（國債利子を除く）五分　第三種七分五厘

二臨時利得税の增徵　法人個人とも一割五分の增徵

三配當金及び公社債利子に對する特別税　配當金に就ては配當金中年七分を越ゆる金額の一割（七分以上の配當するものに就ても七分以下の金額に對しては課税せず）公社債利子に就ては國債は年四分地方債及び社債は年四分五厘を越ゆる金額の一割（四分以上の國債又は四分五厘以上の地方債社債に就ても四分以下又は四分五厘以下の金額に就ては課税せず）

四特別消費税の附加　左の物品に對し重課二割を附加す（甲）樂器類及びその附屬品　寫眞機及び活動寫眞映寫機及びその部分品（種　フイルムも含む）蓄音機及びその部分品レコード（乙）寶石若くは寶石を用ひたる製品　貴金屬品（貴金屬を用ひたるものを含む）鼈甲製品珊瑚製品　眞珠製品

【東京發】臨時增税に基く增收は一億圓强でその內譯は左の如し

一所得税增徵四千萬圓（昭和十二年八月一日より昭和十三年七月末日迄）

二臨時利得税增徵約二千万圓（同）

三株式配當金に對する增徵三千八百万圓（同）

四特別消費税增徵一千万圓弱（十二年八月一日又は十五日より十三年三月末日迄施行の見込）合計一億圓强

派遣兵慰問と 赤心籠る慰問袋

【東京發】酷暑と戰ひつゝ非常時海の警備について居る我が海軍將士へ送る國民熱誠の慰問袋は全國各地から續々海軍省に獻納されて居るが海軍省では一時も早く是等の慰問袋を現地に送り屆け樣と晝夜兼行で荷積を終り　二十五日朝先づ一万二千七百五十個を上海特別陸戰隊　駐滿海軍將兵　在支第三艦隊等に向け發送した

【東京發】衆議院では廿五日正午各派交涉會を開き北支派遣陸海軍將兵に對する慰問決議の件につき協議の結果二十六日上提の予定を變更して二十七日國務大臣施政方針演說後質疑に入るに先だち特に陸海軍大臣より北支事變に對する報告を受けた後議長發議のもとにこれを即時可決する事に決定した

十月一日から 海軍豫備補習生

【横須賀發】横須賀鎭守府公表

我海軍では各鎭守府から海軍豫備補習生を採用し本年十月一日から實施する事となつた　此の補習生の採用資格は一ケ年以上漁船乗組員として從事し高等小學校卒業程度で年齢は滿十七才以上二十才未滿の者と定め海兵團にて六ケ月間教育し是を終了したる者は豫備海軍二等機關兵或は二等水兵となし卒業後四ケ年間に二ケ年間を遠洋漁業に從事せしめる方法とし若し此の二ケ年間に遠洋漁業に從事せざる者は徵兵令に依つて別に陸軍に服役する規定である

海軍當局感激 國防献金

【東京發】海軍省への恤兵國防献金も連日うなぎ上りに增加し南洋群島から又ハワイの一在留邦人からの百圓献金の通知があつたり姉妹三人のお小使をそのまゝ献金する可憐な愛國心に海軍當局は痛く感激してゐるが三十一日は百四件に及び献金の合計は終に百萬圓を突破した

特別税法案提出

【東京發】政府は四日衆議院に北支事變特別税法案を提出したが同時に左の理由書を發表した

北支事變費の一部に當つる爲北支事變特別税を設け所得税及び臨時利得税の附加的增徵を爲すと共に利益配當及び公債社債の利子の一部並びに一定の物品に對し特別税を課するの要あり　これ本案を提出する故なり

最終日の 貴院本會議

【東京發】最終日七日の貴族院本會議は午前十時十五分開會

一昭和十二年度第一豫備金支出の件、他十件を一括上程し、全會一致承諾を與へることに決し次いで

一船員法改正法律案他一件を可決

一燃力國策に關する建議案を上程、島津公から提案理由の說明あり、全會一致を以て可決

吉野商相から將來天然資源の開發に一層努力する旨の挨拶あつて休憩

午後四時九分再會。日程を追加して第二次北支事變費たる本年度追加予算案第四號を上程

林

予算委員長の報告あつて討論に入り貴族院を代表して前田利定子

『日支兩國は東洋平和のため相提携すべきであるが支那は東洋平和の確立に對する自覺無く遂に今回の如き殘虐なる事件の惹起を見たことは頗る遺憾である。我方は飽くまでも事態不擴大主義を以て臨んで來たのであるが彿の顏も三度といふ諺のある如く、何時までも唯隱忍のみ續け得ず、斷乎膺懲するに至つたのであるが、炎熱燒くが如き北支に於ける皇軍の活動と銃後の護りを全うするため私は本案に贊成するものである』と述べ

政

府を激勵鞭撻して降壇すれば滿場拍手を送る

斯くて採決に入り滿場一致可決、最後に請願を一括再托に決し四時四十四分散會した

第二次事變財源

【東京發】第二次北支事變費の財源は增税收入及び北支事變公債に依つて賄ふ事になつたがこれが內譯は大体左の通りである

一增税に依る收入　本年度實收額六千六百万圓

二借入金（增税に依る明年度收入額）三千六百万圓

一北支事變公債追加發行三億八百万圓

尚右の結果北支事變公債は第一次發行額九千六百万圓と併せて總額四億四百万圓となつた　第二次北支事變追加予算案四億一千万圓の內譯は左の如く衆議院本會議で賀屋藏相より說明せられた

外務省所管五百万圓

陸軍省所管三億圓

海軍省所管一億圓

大藏省所管（公債費）三百數拾萬圓

計　四億八百數拾萬圓

奮戰の皇軍へ

皇族慰問品御下賜

【東京發】高松宮同妃兩殿下を始め各皇族方並びに外遊中の秩父宮兩殿下には盡忠報國のたゞ一念　一身を捧げて灼熱の北支に奮戰しつゝある忠勇な皇軍の身の上を思召されこれ等將兵に對し畏くも御慰問品を下賜される旨四日御沙汰あらせられた

原田積善會の 献金

三省へ五千万圓を

【東京發】原田積善會では時局献金として陸海內務の三省に對し總額五千万圓を寄附する事となり四日午前陸軍省に對しては恤兵及び國防教育研究費として二十万圓內務省に軍事扶助事業費として（遺族扶助費）十万圓海軍省へは恤兵費として二十万圓を夫々獻納した

活火山突如 噴火

【モスコー發】カムチヤツカ半島の活火山クルチエスクヤ山（海拔一五七五〇呎）は突如噴火し數千噸の溶岩が空中に舞上り溶岩流は約百ヤードの幅を以て山麓へ向つて押出したが噴火口には高さ約三千呎の火柱が立ち壯觀を呈したと傳へられる

東洋平和の危機

「日支關係を說く……」【三】

△

故に日本の對支活動は經濟的に進出すると云ふが如き態度を以てせず（この事は日本のあらゆる海外經濟活動に就ても言ひ得る）支那の民衆の利益のためにできるだけ貢献すると云ふことをその精神となさねばならぬ　例へば支那は農業國である　しかし　その經營方法は甚だ幼稚であるから日本はよろしく之れに向つて或は種子　或は耕作の方法を改良するとか云ふことに出來るだけの助力を與ふべきである　又支那には大量の石炭又は鉄鑛が埋藏せられてゐるから　これが開發にも大に盡力し更に道路　鉄道　港灣の改善又は建設のためにも進んで技術上並に經濟上の援助を與へることが必要である

△

併しながら　斯かる場合に於て日本の助力は　眞に我からの善意のサーヴィスの提供でなければならぬことは云ふまでもない　勿論その結果支那は繁榮し民衆は多大の慶福に浴するに相違ないが　支那が繁盛しその民衆が幸福になれば日本は支那から買ふものが殖へるし　同時に彼に賣るものが殖へることが明かである　こゝに日支の共存共榮があるのである　固より人間は皆利己的である　日本人も人間である以上その利己的なことを否定するわけに行かない　しかし我等の利己は常に賢明な利己でなければならぬ　日本はよろしく先づ與へることにより自然が許す報恩に滿足すること、爲すべきである

△

然れ共　現在までの有樣を見るに支那當局は驚くべき偏見に充ちて來た　日本が一歩讓れば更に十歩の讓歩を求める傾向がある　北支問題の調整は實にその好適例である　この場合現狀維持が日本の最大讓步であつて　これ以上の讓步は却つて事態を紛糾せしむるのみである　故にこの際積年驕れる支那政府に對しては　ウンと腹を定めて斷乎たる態度を以て臨むのも　將來のためであるかも知れん

それにしてもこの際日本にとり最も必要なことは眞に擧國一致し　外國に對して輕侮の念を防ぐことであらねばならぬ　何んとなれば外國人は一般に日本を以て國家主義者と自由主義者とが甚だしく對立して居ると爲し　財界　新聞　政黨は擧つて軍備の充實に反對して居るとの　深き印象を受けて居るからである　是れ我等の大に戒むべきところで　最近の日伯新聞紙上に於て三浦社長自らが日本の國防について日本臣民にもあるまじき筆法を以て批評を加へた如きは　時節柄をも辨へざる不謹愼も甚だしきこと、言はねばならぬ

△

南京政府が日支國交調整のために北支に於ける政治問題の解決　就中　冀東政府の解決が前提條件ならざるべからざることを主張して居ることは既に述べた通りであるが　右に關し最近同政府政務長官殷汝耕は次の如く聲明した

『冀東政權の存在が日支國交に有害なりとの南京政府の言分を　日本が眞に受けその解消運動に乘り出す如きことあらば　それは全然筋道違である　何んとなれば冀東政府は自治の政權であつて問題は支那の一內爭事件であるからである　日本が手近の盟友を棄て、一黨の政權保持のためその手段を撰ばざる南京政府と相結ばんとすることは決して賢明の態度ではない　しかし若し日本が誤つて南京政府の要請を容れ我が政權の解消を斡旋せんとするとも斷じてこれに應じない決心である』

右は今次の事變直前の聲明であつたが凡そ日支關係を論ずるものにとりては大に味ふべき言葉である（完）

優良みかん
苗木本部
ノロ線グワイサラ驛郵函六一
又はリンス驛郵函二〇

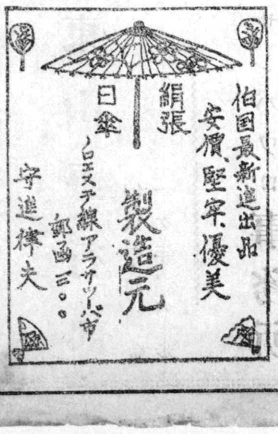
カーザ東山
ノロエステ總代理店
間崎三三一
プロミツソン
郵函一六番
電話五〇番

賣地
プラガンサの近くにて三十アルケールの土地を賣りたし、棉花にも米、バタチンニヤ等に好適の沃土で乘合自動車が毎日二回通る便利な所、値段は安く御相談に應じます委細は左記へ
聖市ルア、ドミンゴスモラエス二百番二階
A. AMARAL

VILLA NIPPONICA
イタケラにて四千六百六十米突四方野菜好適の土地僅か二コントスで讓ります
若し月賦なら毎月四十ミルづゝ、お拂になればよろしい
申込はお早いが勝ち
聖市　アベニーダ　アンゼリカ　一一四六
ドナ　ニルミユア

料亭
千鳥
ピネイロス　フエルナンデス　五二
（女給さん數名入用）

同仁會地方醫局
醫學士
內田利藤次
プ、プルデンテ市



伯国最新進出品
安價、堅牢、優美
絹張
日傘
製造元
ノロエステ線アラサツーバ市
郵函三〇。
守進律夫

呼寄
法律
相談
明穗事務所
（海興直ぐ上）
Rua Felipe de Oliveira 21
4and. Sala 8
Telef. 2-3444 C. P. 1907
S. Paulo

蓄音機？
日本工業界の粹
マグナホニツク
◇新荷着致しました
賣切れぬ內に御注文を御待ち致して居ります
◇カタログ御申越次第贈呈
蓄音機
と
レコード（ビクターとテイチク）
中矢一郎商店
聖市郵函二九九五

見よ八十三の老人が
報國の丹心を
貧しい中を晝夜兼行
八年間に草鞋一万三千足

八十三歳のお爺さんが八年がゝりで　ワラジ一万三千足を作り非常時のわが陸軍へ獻納しやうとする超非常時美談――このお爺さんは松山市木屋町五丁目の井出和十郎さんで　本年八十三歳の高齢だが　八年前朝鮮に駐屯の兵隊さん達が草鞋を履くが一足十七錢もするとの話を聞いたのが動機となり爾來獨身の貧しい中を晝夜兼行作り出し積もり積もつて今や

一万三千足　三疊と六疊の間一杯

ワラジで埋まりお爺さんの寢る所もなくなつたが　たまたまこれを聞いた同市新町藤井寅治氏の斡旋でこれをそつくり陸軍へ獻納したいと松山聯隊區司令部へ申出で　同司令部村上軍曹がおぢいさんを訪ね山と積んだワラジを見てびつくりして歸つて　その旨上司へ報告したところ　みんな非常時爺さんの努力に感激せぬものはなかつた。和十郎さんは語る

年のせいで一日せい〳〵十一足ぐらいしか作れません　御覧の通り電燈もない家ですから夜は月の光りで作り　朝は暗いうちからやつてゐます　材料は道ばたの藁を拾つたりお寺へ手傳ひに行つて藁をもらつたりして作つてゐます　八年間の念願がとゞいて　これを滿洲や朝鮮の兵隊さんにはいてもらへば　もう思ひ殘すことはありません

なほ和十郎さんはこのほか

最近の鐵材不足を聞き　鍋釜のカケラ

六十俵を拾ひ集め　これも陸軍で使つてもらひますのだと八十三歳とも思へぬ元氣さで語つた（東京發）

公賣の運命に泣く　ラスキン文庫
眞珠王のドラ息子が集めた

【東京發】ラスキンの理想具現を銀座街に求めてラスキン文庫　ラスキンホール　ラスキンカテージの三高級喫茶店が脆くも街の商業主義に破れて百万圓の借財から逃避した眞珠王御木本幸吉翁の長男御木本元隆三（四十五）は其の後市内某所に身を隱して近づく破産宣告の日を待ちつゝあるがこの期に及んでどうしても離し得ない一事それは氏が魂の糧として半生を過じ蒐集したラスキンコレクションの運命への關心であつた

此世界的大コレクションは今群がる債權者とこの一戰だけはと　これを死守する財産整理者との間に浮沈　遂にたまりかねた氏は辯護士に　このコレクションだけは　どうか心なき債權者の手から守つて　理解ある人にそつくり讓渡し死産の運命から救つてくれるやう懇願した

數知れぬ限定版物　絶版々物にただ一枚に千金を投じたと云はれるラスキン自筆の原稿や　ラスキン自らの自畫像からラスキンが使用した調度など　中でもラスキンが十七歳の折り戀人に送つたといふ戀文などに至つては金では換算できぬ代物　好事家には百万圓とまで評價される無限の價値と意義を生じてゐる　しかもこの大コレクションを讓り受ける篤志家が日本にあるか　どうか殆ど絶望視され結局擧て垂涎するアメリカのラスキン蒐集者の手に莫大な値によつて落ちるものと觀られる

職業野球聯盟　獻金

【東京發】日を追ふて白熱化する銃後の赤誠は遂に全國的頂點に達し春のリーグ戰の幕を閉ぢた日本職業野球聯盟でも此の國民的聲援に參加　洲崎球場に於て國防金獻納のため東西對抗戰を行ひ　これで得た金額を多くするため全部有料入場としたが　オール日本の職業八巨豪を總動員した豪華版であり　旁々皇軍聲援の獻金野球といふので素晴らしい人氣を煽り一万五千人を收容する大グラウンドは早朝から超滿員の盛況であつた　此日總入場者は一万五千余名で賣上高七千圓を突破した　聯盟では市岡總務以下聯盟各役員が純益金を攜行　陸軍省に國防費として獻納の手續を執つた

止る所を知らぬ　スペイン革命
參謀本部員　西浦大尉談

【大阪發】參謀本部々員陸軍々務局課員陸軍砲兵大尉西浦進氏は　佛國駐在武官として歐洲に滯在して居たが　昨年七月スペーインの動亂が勃發するや特別の任務を帶びて苦心慘膽の末革命軍に參加して行動を共にした人で　その貴い體驗から得た目の當りに見た『スペーイン事情』を清交社臨時午餐會に於いて語つた

即ち同大尉は高石理事長の紹介で登壇　左の如き生々しき體驗談を試みた『昨年七月テラ外人部隊長の手で切り落されたスペーイン革命の火蓋は外人部隊の勇躍ソビエート赤色援助と双方からあふり立てられて、事態はいよ〳〵擴大されて來た　私は戰線に加はつて觀戰したい

希望を持つたが國境警備はすこぶる嚴重で殊に日本は革命軍を承認して居ないので　革命軍では故意に冷淡な態度をとつてなか〳〵入國が出來なかつたが　漸くポルトガルのリスボンに革命軍の代表機關が出來たことを知りパリーから迂廻してリスボンに行き　漸く入國手續きを終りて直にサラマンカに突入した　それが十一月の中旬で同二十五日には日獨防協定か成立し　三十日には獨伊大使が飛行機でサラマンカに乘り込んで來ると云ふ風で

自然對日感情も一變し　こんどは賓客扱ひを受け　お蔭で充分戰況を觀戰して十二月末にパリーへ歸ることが出來た　まづスペーイン動亂の戰鬪員であるが　本土にあつた八個師團の正規兵は革命軍へ五個師團　政府軍へ三個師團と云ふ風に分れた　そして革命軍にはモロッコの外人部隊が主力となり　政府軍は勞働者軍警察部隊等が加はつて居ると云つた陣容である　モロッコ外人部隊は三ケ年の長期在營の職業軍隊で　諸外國のいはばアブレ者が身體檢査だけで入營し　その代りに在營期を終へると罪も許されるといふ仕掛で

また將校　下士　兵卒の間には親分子分の關係が密接で滅法強い軍隊である　革命の大立物であるフランコ將軍　ヤゴエ大佐等いづれも外人部隊の出身である　この外にモロッコ土民兵が一万人ばかりあつた　これも職業軍人で　戰爭のやり方も頗ぶるうまいが　掠奪のやり方なども徹底したものである　七日中旬革命が勃發するや　フランコ將軍は任地のカナリア島から急遽歸國し　一方ケボテジヤネロ將軍は　セビラの放送局を逸早く占領して『フランコ將軍は大勝しつゝあり　スペーインの全土は

續々として白化して居る　赤いのはただ諸君の周圍だけである』と放送を續けて人心を收攪して居たこれが革命軍を有利に導いた　次ぎにトレドの籠城も革命軍の士氣を鼓舞したものだ　トレドはマドリッドから自動車で約一時間のところにある舊都で　そこには騎兵の士官學校があり　將校千百余名が家族五百余名を引きつれて七十日間籠城を續けたものだ　籠城中一五サンチ砲三千三百發　十サンチ砲三千發　野砲三千五百發　舊砲二千發　飛行機襲來三十回　爆彈投下五百發等を受け

最も激戰の日には一日で四百七十五發の彈を受けたと云ふ恐ろしい記錄がある　しかもこの籠城中將校の死傷二十五パーセント　非戰鬪員の家族は一名の死傷もなかつた　もつとも七十歳以上の老人が二人病死したが　その代り赤ん坊が二人生れたから差引增減なしと云ふ勘定になつて居る　かうした少ない被害で終つたのも完全な地下道があつた爲めで熟練した工兵將校が家族達を指導して安全に避難させた爲めである

マドリッドの激戰は十一月に行はれたが　その直後戰線を訪ふと　そこいらに轉がつて居る戰死者はロシヤ人であり　食ひ荒した罐詰もロシヤ製であつた　更らに落ちて居る銃彈はフランス　チエコ　イタリー　ドイツその他實に十數ケ國のものがあり　マドリッドでは現實に世界大戰が行はれたと見てよい　それからスペーイン動亂の一つの特色として俘虜の少いことである　內亂は國際戰では想像に及ばぬ程お互ひのにくしみが加はるものらしく捕へれば直ちに虐殺するのだ』

懸命に働いた金を　貧乏人へ惠む
深夜ひそかに村內を巡り
二十歳の篤行青年

【神戸發】貧困者に對する強い同情心に燃えた一青年が　血と汗でたくはへた金百十圓を夜間ひそかに貧しい農家に次々に投げこんでいつたといふ義金朗話　兵庫縣加古郡加古村字上新田農業宮脇字之助氏方で先月十六日朝起出て見ると表に『御主人樣』裏に『松平龍雄』と書いた封書に五圓紙幣を封入　便箋に萬年筆で『これは決して怪しい金ではない働いて貯めた金だから何かに役立て、くれ　御一家の幸福を祈る』といふ意味の手紙を添へ表戸の隙間から投げ込まれてあるのを發見　驚いて同村の駐在所に

屆け出たが　この不思議な義金は同村北新田　中新田　八幹家　見谷　六幹家　三幹家　大澤　各部落の農家にも投げ込まれてあり　屆け出たものは　つひに廿二名にも達したので加古川署では時節柄この不可解な義金の主を內査中　十八日夜にいたり　同村見谷三八九八ノ二福田鶴雄君（二〇）がその篤行の主と判明した　同君は農業と養蠶を營む福田眞次郎（四四）の長男で貧しい中から縣立農業學校を昭和十年三月卒業　同郡別府町の多木製肥所へ職工として　勤務し毎月三十圓づゝを父親に殘りを同村信用組合に

貯金し四月末までに百廿七圓に達したが　豫て貧困者に對する強い同情心にもえてゐた同君は貯金全部を引き出し　うち百十圓を五圓紙幣に替へ　十五日夜から十六日早曉の間に貧困らしい農家を選び　前記廿二戸へ投げ込んだものである

なほ屆け出た右義金は一應同駐在所にあづかつてゐたが　福田君の純眞な動機が明かにされたので同君の意志通り再びそれぞれ配布された

□……□

悩める女性へ
舊師をしたふ少女

【問】私は今年十六歳になる少女ですが　小學六年の時敎つた先生を一度見た時から何うしても忘れ去ることが出來なくなりました　それからの私は今までの快活さはどこへ行つたのでせう　物なやましい少女になつてしまひました　先日作文を書いて先生に見て頂きましたら　丁寧に惡いところをなほしてお手紙まで添へて返して下さいました　又卒業式の日切實なお手紙を下さいました　それからは毎日お會ひできないのがどんなにつらかつたでせう　いつか學校にミシンをかけにまゐりましたら先生がはいつていらしつて一册のご本を下さいました　先生も私を心から思つてゐて下されるやうです併し一方は先生です　戀愛といふよりはむしろ子弟の氣持で私は進んで行きたいのです　私には結婚がおそろしいやうな氣がしてたまりません　どうぞおろかな私に正しい考へを敎へて下さいませ

（悩める少女）

こだはらずに師弟愛で進め

【答】人はその年齢に應じて年齢にふさはしいことを考へなければなりません　十六の少女が結婚などといふことは全くおそろしいやうな氣がします　十六と云へばまた〳〵少女達は　結婚の準備に忙がしい時です　肉體的にも精神的にも準備の整つた結婚こそ幸福な果實を結ぶといふもの　熟しない結婚は不幸に終るのが常です　もつと今のうちに修養もし　健全な肉體をつくることに專念なさいあなたも子弟愛といつて居られる通り單に仲のいゝ、先生と生徒といふ程度の間柄なのでせう　私もそれが本當のところと思ひます　それをこだはつて考へるから困つたことになるのです　萬一いくら先生の方が切實になつても飽まで其の埒を越えずにお進みなさい

「ファゼンデイロが」ニセ刑事に掛る
お前は僞札使の嫌疑者だと
同行乘車して逃亡

【ベロオリゾンテ發】レオポルド　アルメイダ　レイスと稱する奴は有名な前科者として刑務所を別莊のやうにして居る惡漢であるが　數日前當市に所用で來てゐたジュイズ　デ　フォーラのファゼンデイロ老齢のジョアン　バチスタ　ダ　シルヴアなる者を食物にせんものと大膽にも

白中シダーデのマン中で該老人に接近し自分は刑事であるがお前は僞金使ジュイス　デ　フォーラのひとスリの嫌疑があるから是れから俺と一緒に警察署に行け　と命じ正直な老人をマンマと欺き取敢へずホテル　インターナショナルに連行し是處でも自分は刑事だが此老人は犯罪の嫌疑で明朝ジュイス　デ　フォーラに連れて行かねばならんから一室に監禁して置けと命じた

ホテルでも眞實刑事であると思ひ込み命令通り一夜中一室に監禁して置いた處その翌朝再びレオポルドは刑事然として現はれ　ジョアン老人を室から引張り出し

今からエスタソンに行つて乘車するんだが其の前に一應身體檢査をして置かねばならんと言つて　一コント六百ミル入りの財布と金時計に指輪その他の持物を取り上げてから停車場に同行しジュイス　デ　フォーラ行に乘車させられた　全く身に覺えのない嫌疑であるから警察署に出頭しさへすれば直ぐに嫌疑は晴れると一途に思ひ込んだファゼンデイロは僞刑事の言ふがまゝに指定の場所にセンタして一刻も早く目的地に着けばよいがと心に念じてゐた　發車後やがて車掌が改札に巡つて來たので

切符を示すと

『あなたは是處から先きへ乘り越しますか？』

との問に

『イーエ、私はジュイズデフォーラに行きます』

『だが、あなたの切符は是處迄（イタビリト）になつて居りますよ』

と言はれて驚いた老人は『一寸待つて下さい私のコンパネイロを探して來ますから……』と立たうとしたが車掌に

『あなたのコンパネイロは前のエスタソンで下車して居りますよ』

と言はれて始めてペテンにかゝつて居ることに氣が着いたが既に

手荷物全部と懷中の一コント六百ミルを盜み去られ僅かに懷中に一ミルを殘すのみであつたが係員の同情で直ちに當市に戾り其筋に訴へ出たので　警察でも時を移さず犯人を搜査の結果、有名な前科者レオポルドの仕業と判り難なく逮捕したがやつと手荷物と金時計だけ取り戾しただけで現金は既に僞刑事の手で費消されてゐた

ゴム百万本栽培

【マナオス發】今回當地に新設されたブラジル興農株式會社ではマナオス附近に於てゴム樹百万本クリ樹十万本其他有利なる植物を多數栽培すること、なり既に事業に着手した

ゴヤス州境で
大金鑛發見
ダイヤ掘の一隊が

【ゴヤス洲リオポニート】ゴヤス及びマトグロッソ州境に位するリオダスモルテス地方は昔からダイヤモンドと金の產地として知られて居るが　米國人アントンネリーなるもの五十名より成る採鑛の一隊を引き具し本月五日同地方より當市に來着　該地方で一大金鑛を發見したとて多量の金塊を見本として採掘所持して居るが　彼等は金鑛を發見したる外　數世紀前インデオの建設したと想はる、市街を偶然にも人跡稀な同地方で發見した由で　其處には壯大なる寺院や建物が纍疊な石垣に圍まれて今も尙靜かに眠つてゐたと報告して居る

汽罐破裂して
列車ひとり走る

【リオ發】七日午前二時中央線ベレン驛を發した貨物列車八二一號はバラドピアウヰに向つて進行中機關車の蒸汽罐破裂して乘組の機關士及び火夫油差し等三名は遠く撥ね飛ばされ直ッ黑焦げになつた上頭も胴體も千切れ〳〵に慘死したが列車はそのまゝ線路の上を走つて二驛を無事に通過したが一〇二基米の地點急坂を降る際遂に脫線して數十米もの谷底へ眞ッさかさまに墜落微塵に碎けた

祖國の爲めに
聖市日會
義金募集開始

極東の風雲愈々急を告げ上下を擧げて殉國の赤誠を捧げんとして居るが聖市日本人會では廣く在伯同胞に呼びかけて祖國軍資の爲めに義金の募集を行ふこと、なり　既に活動を始めたが是れに對しては苟も帝國臣民たるもの金額の多少に拘らず　何人と雖も應分の義金を爲すべきで　誰れもが進んで此の擧に參じてこそ眞に忠良なる日本臣民としての誇りがある

即ち這次聖市日本人會の企は最も機宜を得たことなれば必ず豫期以上の好成績を擧げるだらうと信じて疑はぬものであるが同時に此の美擧に對しサントスのカーザ東山銀行部が喜んで斯樣な煩雜な義金取扱事務を引受けた事と　又各邦字新聞社が進んで熱誠な應援に當つたのは流石に日本臣民の血未だ冷めずと御同慶の至りである

聖市
濱岡商店
セーレス
郵函　九九三
ヒレウ　グワノ
タネモノハコクムウノ

法律
呼寄
●各種　御相談に應ず
一九二九年創設
牧法律事務所
牧　義朗
郵函聖市一七五七番
電話二－七二三二番
自宅電話八－二〇七一番
御問合せは返信料封入のこと
Praca da Se. 34 - 6.º and. - S|608 - S. Paulo

社告

社員　中村誠一

右本月三日よりノロエステへ出張致させ候何卒御配慮仰ぎ度御依賴申上候

昭和十二年八月三日

南米新報社

ノロエステ
愛讀者
各位

安瀬
ANZE MOLIZI
CAIXA POSTAL・300
ARAÇATUBA. N.O.B.
本店　アラサツーバ市
事務所　精米所　珈琲倉庫
電話五四　郵函三〇〇
安瀬商會
支店　アグアリンパ
內外雜貨　食料品
珈琲　フバ工場
支店　ヴアルパライゾ

ソルベツテとビリヤール
バール
セントラルへ
御休憩には是非

プロミツソン町
青木榮雄
青木力太

齒科醫
寳臣衛
アラサツーバ市
郵函　二〇八

北大醫學士
令田　求
診察時間　午前九時ヨリ　午後五時マデ
リンス市
電話　一四三
郵函　二〇三

百人ノ外國人ノ力ヨリモ
一市民ノ力！
ブラジル　公民　トシテノ
權利ノ主張　ハ
選擧權獲得!!
政黨的色彩ナシ、締切期日九月末日
詳細ハ本紙第一四二號御參照
御申越次第趣意書申込書御送附申上マス
事務所（海興事務所ノ上）
Rua Felippe de Oliveira 21 4º and. Sala - 3
C. P. 4418 Tel. 2-7609 S. PAULO.

精米珈琲精撰　農產物
賣買及委託販賣
瀬ノ上商會
本店　ノロエステ線　ガララペス
郵函　五〇番
電話　一二番
支店　聖市ルア　パウラ　ソウザ　四八二
郵函　一一一四番
電話　四－二八三二番
精米場　ノロ線　グワラサイ町

アラサツーバ市
白石食堂
（武部商店のまん向ひ）

伯國柔劍道聯盟
第五回全伯武道大會

一、場所　サンパウロ市サンジヨアキン街三二九番戶リラクラブ內
Rua Sao Joaquim, 329 - S. Paulo

一、期日　八月二十八日（土曜）正午ヨリ各種豫選、翌二十九日（日曜）決勝戰

一、種目　柔道、劍道、銃劍術（個人、紅白各支部對抗仕合）

一、年別　幼年（滿十三歲迄）少年（滿十六歲迄）大人

一、出場、注意＝仕合希望者ハ八月二十日迄ニ各段、級、年齡、身長、體重ヲ明記ノ上申込相成度且ツ各自所用ノ道衣及道具持參有リ度シ

一、申込所　聖市フイリツペ、、オリベエイラ街二十一番戶

伯國柔劍道聯盟本部　坂元靖
Rua Felippe d'Oliveira, 21 - S. Paulo
C. Postal, 3015

追而八月三十日大會終了後リベルダーデ街日本倶樂部ニ於テ本年度總會並慰勞親睦會開催仕可候間此段御通知申上候

昭和十二年七月二十八日

伯國柔劍道聯盟本部

Redacção e Administração
Rua Pires da Motta, 381 S. Paulo
Tel. 7-1614

NAMBEI SHIMPO
Director J. V. Franca　Proprietario Jo o Urayama

S. Paulo, 12 de Agosto de 1937

繞る瓦解の人々

瓦解か？　建設か？

悟道軒圓玉（作）
丸尾至陽（畫）

一〇、御家定とお花

こゝは淺草馬道の半新道、猿若町と馬道の間にあるからこれを半新道といふとかこゝに櫻屋のお花の住居がある、平家ですが三疊四疊半に六疊、南には庭が三坪ばかりある、時は六月の中旬の日の暮方、蟲に蚊遣をしながら行燈に灯を入れて團扇で風を送りながら涼んで居たはお花の兄土井定次郎お鳥見の御家人ですが放蕩無賴諸方の賭場に出入りをしてお手慰みをする、仲間では御家定といはれ無賴漢の内でも兄ー株、今年は三十一、古人も三十にして立つといつたが、轉がすことばかりして居る、多少教育もあり中にも劍術と馬術は人の師となる程の技倆はあるが、これを以て一家をなす程の考へもない。それに勤めを悪用して出役をする時は百姓や名主を苛めて金を取る、勤める役はお鳥見、お鳥見と申すと將軍家が小鳥を捕る時に何處は多く鳥が居るかといふことを見定める役、江戸の郊外を調べる、賄賂がないと田畑を踏み荒す、かうされては大損害そこで名主のもとへ招待して御馳走をする、その時には必ずお風呂に案内する、このまた風呂に入るのがお鳥見の目的、それは何ういふわけだといふに、風呂に入ると名主が糠袋を持つて來て

名主『何卒これをお使ひくださいまし』

と置いて行く、この糠袋の中に一歩[illegible]入つる、十兩以下だと

○『これ〳〵、もう一ツ糠袋を持つて來い』

なぞと催促する、現代の如き聖人君子の多き時勢とくらべると、江戸時代の末にはこんなことがあつたかと吃驚します、現代は悪いことをすればとてチツとも目に立たない、實にありがたい世の中御家定は役目に依つて金を儲けるそれはみんな手なぐさみにつかひ果しなくなると妹の脂をしぼりそれを資本にする

定『大層今日は歸りがおそいな、あ、ひどい蚊だ』

バタ〳〵と團扇で蚊を追ふと同時に風鈴がチリンチリンと囁いた

定『風が出て來たな、馬鹿に暑いぜ、お、お花歸つたか』

花『兄さん、何時來たの』

定『さつき來たよ、お前がまだ歸らねえから隣家の婆アさんを頼んでむかひにやらうと思つてゐたんだ、何處へ行つた』

花『客に呼ばれて萬梅に行つたのさ』

定『そいつは剛氣だな』

花『これはお土産だがね』

定『有難い〳〵、萬梅の料理ならば酒もうまく飲める、その客は何ものだ』

花『お待さ』

定『ウムさうか、萬梅へお前を呼ぶやうでは田舍侍ではなからう』

花『それについて種々話たいことがあるんだが、少しまつておくんなさい』

と浴衣と着かへたお花は役者の似顔のついた團扇を持つて定次郎のそばへ來て

花『ねえ兄さん、今日萬梅に呼ばれたには面白い話があるんだよ、打明けていへばわたしのやうな不容色な者でもお妾にしやうといふ人があるんだがね』

定次郎はこれを聞くとフンと鼻の先で笑ひ

定『またはじめやがつた、安藤樣でお前を妾に出せといつた時に、俺にないしやうで体に墨を入れてお目見えの當日にその刺青を見せて破談にしたなそれがため俺は金儲けが出來なかつた』

花『しかしねえ兄さん、今度はわたしも覺悟してそのお座敷に上るつもりさ』

定『行くにしたところで、刺青を見せたらまた破談になるだらう』

花『い、え、この刺青のあることは向ふでも承知の上さ』

定『そうか、一体先は大名か』

花『イエお大名でもなし、また金持の御隱居でもなし』

定『それでは何者だね』

花『異人さんさ』

定『エッ、異人だ、お前は異人の妾になるのか』

定次郎もびつくりした

花『異人さんのお妾になつては悪いの』

定『悪いといふわけではねえが、さりとはお前も物好きだぜ、御老中の安藤樣のお部屋樣になるをことわり、髪の毛の赤い、眼の青い人間ばなれのした異人の妾になるとは』

花『それについてはお前さんと相談することがあるのさ』

とお花は定次郎の膝えにすりよりました

（面相手相で判る）

人の運命と性格

財寶運を占ふ耳の形と色

然し乍ら、またこゝで斷つて置かねばならないのは上述の幸運の耳も、それが婦人であれば却つて禍ひとなり易い一事であります

ひと抱えあれど柳は柳かな、といふ句の示す通り、如何に男女同權を振り翳したところで、男は剛、女は柔と云ふ原則は、神さまが作つてくれた永劫不變のものであります。ですから、男子にさうした耳が必ず成功を約されてゐるからといつて、女子も亦さうだとは限りません。

女子は何處までも柔であらねばならないと同樣、耳もやはり優しい女らしいところがなくてはなりません若し婦人にして男子のやうな太く逞しい耳の持主であれば、財産は授かる場合があるかも知れませんが、緣に薄く、ほんとうの人生の幸福を味はふ事は出來ないのであります。

尤も、觀音樣の耳などは殆んど肩にふれる位に大きいのでありますが、あれは福祿を最も見易く象徴したに過ぎないのであります。

然し乍ら、仔細に見る時はその觀音樣の耳も、大黑さんとか蛭子さんとか、あゝした男性の福祿神の耳とは全然異つたやさしさが全部の形に現れてゐるのに氣づくでせう、婦人の耳もさうであります、大きくともグリ〳〵した野性味がなく、どこまでもやさしみが失はれず、そして色譯が艶やかであれば、財寶に惠まれると同時に幸運の世渡りが出來るのです。

ついでながら、この色澤といふ事は、凡ゆる場合に影響すると前にも述べましたが、耳の如きは殊にさうであつて、耳の色が變に黑ずんで見える人は、男女いづれも衰運の兆で、男子であれば事業に失敗するとか、女子であれば夫緣に離れるとか、とかく災難のある兆であります。

男女相愛の秘訣傳授

夫を遇する妻たる者の秘策傳授……【十】

良妻賢婦は夫を斯く遇する事

日蓮上人は『をみなとは、物に從ひ乍ら物を從へる身なり』『矢の走る事は、弓の力なり男の仕業はをみなの力なり』と云つて居る

一と度び結婚した以上、如何なる苦しみや、悲しみに際しても、斷じて『別れよう』などと云ふ考を起してならぬ

元來我國の家族制度は『男を主として、女はそれに從ふものなり』としてある、然るに夫婦となつて多年同棲生活をして居ると、互に我儘氣儘な心が出て、各々勝手我儘を云ふから、家庭には風波が絶へない、こんな時には、妻の方から一歩を讓つて、夫に從つて居れば必ず此の心配はないものである、それには、妻自身が、家の主權は主人にこそあるが、家庭内の主權は妻にある、と云ふ責任觀念を抱く、とおのづから、家庭は自分が整理すべきもので來る、と觀念が生じて來る其にはコウした考へを起せば宜いのである、男子一と度び家の敷居を跨げば七人の敵がある、男子の社會は生活の戰ひである、生存競爭は社會で又その競爭をせねばならない、夫が社會に立つ、その立場をよく理解したならば妻は家庭の使徒である、家を治める一家の家政を掌る統治者であると自覺すれば宜いのである斯くして自分から責任を負ふて見ると、仲々我儘や勝手なことを云つて居る事は出來なくなる、責任觀念と云ふ重責を持つものは、決して自分の慾望を主張するやうな事は出來ないのである

夫は社會で交際をする以上時には自分の主張を正面から排斥されたり、又は反對を受けたりしても利害得失を考へるとその主張を曲げねばならな[illegible]決して家庭[illegible]すやうな譯[illegible]それと同じ[illegible]は夫に向つ[illegible]抱負や持論[illegible]いものであ[illegible]と云ふ事を[illegible]外出から家[illegible]迎へるには[illegible]樣な、待遇[illegible]らない自分[illegible]である、と[illegible]な、以上、[illegible]でもなく、[illegible]滿で、平和な[illegible]〳〵て來る（つゞく）

夫の待遇をせねばならない

支那有閑婦人の内幕

中國必亡論

滿更ヨソだけの事ではない

『近代的中華婦人』——これは一体日本の新しい女とくらべてみたらどんなものになるか——最近梁心といふ民國人が『中國必亡論』といふ本を著いたが、こゝには各階級の私的日常生活について論じられてゐる、男も女もその私的生活の中に、多分に本國を亡ぼすものがある

『近代的中華婦人』——の中にもそれが相當に潛在してゐるとしたら、それは無軌道の享樂街をウネリクネル有閑マダム達であらう

金もあり、ヒマもある階級——こゝからまづ有閑マダムとか超モダンガールが生れてくる——從つて貧乏な家からは、この種の女は生まれて來ない支那の下層階級の女達は朝早くから夜遲くまでヨイトコ〳〵働きつゞけたか、さて有閑階級の御婦人たちの群となると朝十一時頃ノコ〳〵と眼をさまして髪を結つたり、お化粧したり朝晝兼食をユウ〳〵とすまし、さてそれから本國御自慢のマージヤンに耽つて、ブラ〳〵飲み食ひをやり、日が暮、夜八時頃ともなれば芝居見物や音樂會、ダンスへ一齊に繰出して大抵は曉のホノ〴〵と開けた頃御歸館になる、歸つて來たトタン彼女は徹夜の享樂と疲勞にすつかり參つてしまつた體をシヤワーで洗ふそれから寢床に入る、朝十時過ぎまでは眼をさまさないそして再び朝十一時頃ノコ〳〵と眼をさます——といつた事が毎日々々水車のやうに繰返される

支那婦人は日本人や諸外國人のやうに元來風呂に入らない。人の前で裸體——イヤその一部たりとも見られる事をスゴク嫌がつてゐる。そこで平常は毎朝顔を洗ふ時、人に見えない所で熱いタオルで上半身だけをふき、殘りの部分つまり下半身は夜寢室で盥の湯をもつてキレイ　サツパリとふき淨めることになつてゐる。『醜悪的裸體』こんな習慣が彼女達のアタマにこびり付いてゐるのだらう——こんな話がある

嘗て日本に遊んだ金持の中華婦人があつた、さる温泉旅館に温泉氣分をフンダンに味はうとしたのであるが、しかし其處で見たものは何か——男女混浴と男の三助が浴女の肌を洗つてゐる異風景だつたのである、トタンに婦人は『醜悪的裸體』を日本の婦人に感じて宿を飛び出したといふ。

話は横路にそれたが、さて支那の『有閑婦人』といふものを分類して見ればその九割は舊式マダムであとの一割は新式マダムといふ事になる。

面白いのは彼女等の離婚風景だ『離婚また可なり』といつた塲合彼の女達は自ら申出るやうなヘマはやらない、愛なき夫の申出を待つ又いろ〳〵と手段を演ずるのである、そしてタンマリ手切れ金を取り『石鹸の泡』然とアツサリ別かれてしまふ、世間體も悪くなく再婚、三婚、五婚をやる者もまた多し矣……

ダンス場——こゝは有閑マダムの全精力的巣窟だ南京には職業的ダンスは全然ないが國際聯歡社（これは日本でいふ社交クラブ）や首都飯店（旅館にして食堂）このほか獨墺協會などで、イトモ華やかに催される、けれども最近は蔣介石氏夫人宋美齡などが陣頭に立つて『中華婦人の淨化』を叫びに叫んでから有閑マダムの御亂行も大体鎭まり返つたといふことである

少年犯罪の心理

普通の性格でも不安定感から罪へ

親の愛で元へ戻して下さい

何が少年を犯罪に陷し入れるか？　多くの人はこれを社會機構に其罪を歸しますしかし人間の心理現象と同樣にありのまゝを觀察しませんと一方的觀察に終り、間ちがふことが多いものです、犯罪行爲の發生を檢べて見ますとそこには内因と外因と二つのものがあります、この内因とはその人の

性格とか素質などで外因になるのが社會の機構です。この素質といふものは少年の行爲に大きな力を持つもので、同一程度の惡い境遇にあつてもよい素質のものは苦難の道を開拓し、惡い弱いものは負けて安逸けうかうをえらばうとしてつひに罪を犯す樣なことになるのです、内因には生來のものと一時的のものとあります、生來のものとは遺傳的負因を持つて生れ來たもので親が精神病だとか梅毒或は變質者などの塲合、又は幼少のころ腦膜炎をわづらひそれ以後の異狀性格などもふくまれます、この

生來のものを持つものは不良行爲が早く、その程度も强いもので、八歳位から盜癖、放浪性があり十三四歳になると一人前の犯罪を犯し警察や感化院の手を燒かせます、一時性のものは、人間身心の正常なる發達の青年期に際して必然的にあらはれる身心の不安定のためにおこるもので一般家庭でも注意していたゞきたいことです、この一時的のもの、の特徴としては

◇頭腦の理智的な働きが發達するすべての事を理論的に見、解釋するために傳統的な禮儀とか道德などの權威に反抗した[illegible]ます

◇自我感情も[illegible]れがどこま[illegible]張を通さう[illegible]なります、[illegible]張が間ちが[illegible]ても押し通[illegible]とするため[illegible]を他人に反[illegible]を張るやう[illegible]す

◇性の目ざめ[illegible]敏になり悲[illegible]急に悲哀[illegible]いつたり喜[illegible]ら暗示性が[illegible]なるので[illegible]惑にも引[illegible]

素質[illegible]陷持つもの[illegible]門研究家に[illegible]ね、ばいけ[illegible]、加減に扱[illegible]ざる犯罪となります、一時性のものに對しては親や保護監督の任にある人が相當の注意をもつて對策を講じてやれば犯罪を未然にふせぐことが出來ます、青年期の不安定から來る誤ち[illegible]すからおそかれはやかれ自分の過失を反省する時期が來ます、この

反省の時期をとらへて指導することが最も大事です、また自己主義が[illegible]らぬことが血氣にはやつて過失を犯さぬともかぎりませんから兩親、保護者は[illegible]の主張を頭からおさへつけずに靜かに指導してやります、また理屈ぽくなつた青年期のころは兩親や先生の理屈に合はぬ言動に對して憤慨反抗心も起こしますから不用意な言葉などは注意しなければなりません、その他この一時的の脱線を未然にふせぐためには小學校入學以前の幼少のころから人間生活に必要な

規律と習慣の軌[illegible]

（高瀬安島氏談）

ブラジルの家庭醫書
醫學博士 高岡專太郎著
四六版九百八十餘頁金文字函入布裝幀美本　三色版二　銅版五　挿繪二百餘個
定價三十ミル　送料一ミル
發行所 五生會
發賣所 東洋書店
サンパウロ市 郵函 三一三八

淺倉歯科醫院
聖市グローリア街三五二
電話 二−六八四八
Rua da Gloria 352 S. Paulo
毎日曜日コチアへ出張診療（室永氏方）

[illegible]事務所
聖市カルモ街一八番五階七三−七五番　電話二−四三五八　郵函三三〇番
辯護士 公證翻譯人 座喜味盛德

薄利多賣
品質本位
◇美味にして潤の利く醬油
黒鳥印醬油
釀造人 黒鳥伊平治
北西線プロミツソン驛前

聖市料亭組合

可祝　コンデ・デ・サルゼーダス 十九　電話 二−七七二三
うめのや　コンデ・ド・ピニャール 一〇八　電話 二−八四三〇
富美の家　タバチンゲーラ 一二　電話 二−一七三一
青柳　タバチンゲーラ 八　電話 二−一九四八
菊水　コンセイロ フルタード 一四二　電話 二−〇三四九
富田家　コンセイロ フルタード 一三五　電話 二−六七七七

胃腸に わかもと
老衰に わかもと
育兒に わかもと
結核に わかもと
ニセモノ横行の折から 本物はミツワ商會出品證紙付 レッテル付の わかもと
製造元 わかもと本舗 東京市芝區
直輸入元 ミツワ商會